



2020年12月14日

各 位

会社名 トルク株式会社
 代表者名 代表取締役社長 檜垣 俊行
 (コード番号 8077 東証第1部)
 問合せ先 管理部長 治田 久志
 (TEL: 06-6535-3690)

特別損失の計上、2020年10月期通期連結業績と前期実績値との差異 および個別業績と前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2020年10月期通期（2019年11月1日～2020年10月31日）の連結決算において特別損失を計上いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

また、2020年10月期の業績予想を未定としておりましたが、本日、公表しました2020年10月期連結および個別業績につきまして、それぞれ前年実績値との差異が生じたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生およびその内容

2020年10月期において、当社が保有する固定資産について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損処理を行い、減損損失147百万円を計上いたしました。

2. 2020年10月期の通期連結業績と実績値との差異（2019年11月1日～2020年10月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績値(A)	22,050	432	662	469	18.45
当期実績値(B)	18,950	△57	18	△132	△5.28
増減額(B-A)	△3,100	△490	△643	△601	—
増減率(%)	△14.1	—	△97.3	—	—

3. 2020年10月期の通期個別業績と実績値との差異（2019年11月1日～2020年10月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績値(A)	16,079	80	463	334	13.15
当期実績値(B)	13,432	△333	△147	△241	△9.63
増減額(B-A)	△2,647	△414	△610	△575	—
増減率(%)	△16.5	—	—	—	—

4. 差異の理由（連結・個別）

年初からの建設需要の減少に加え、新型コロナウイルスの感染拡大による工事中断や延期などにより、売上高が減少しました。利益面では、経費削減および原価低減に努めたものの、売上高の減少に加え、全国の物流拠点への自動倉庫導入による減価償却費や2022年に稼働予定の新物流倉庫建設にかかるシンジケートローン組成のための手数料など設備投資に係る費用が増加し、営業利益、経常利益が減少しました。また、「1. 特別損失の発生およびその内容」に記載の特別損失の発生などにより親会社株主に帰属する当期純利益が減少しました。

以 上